

環境のひろば

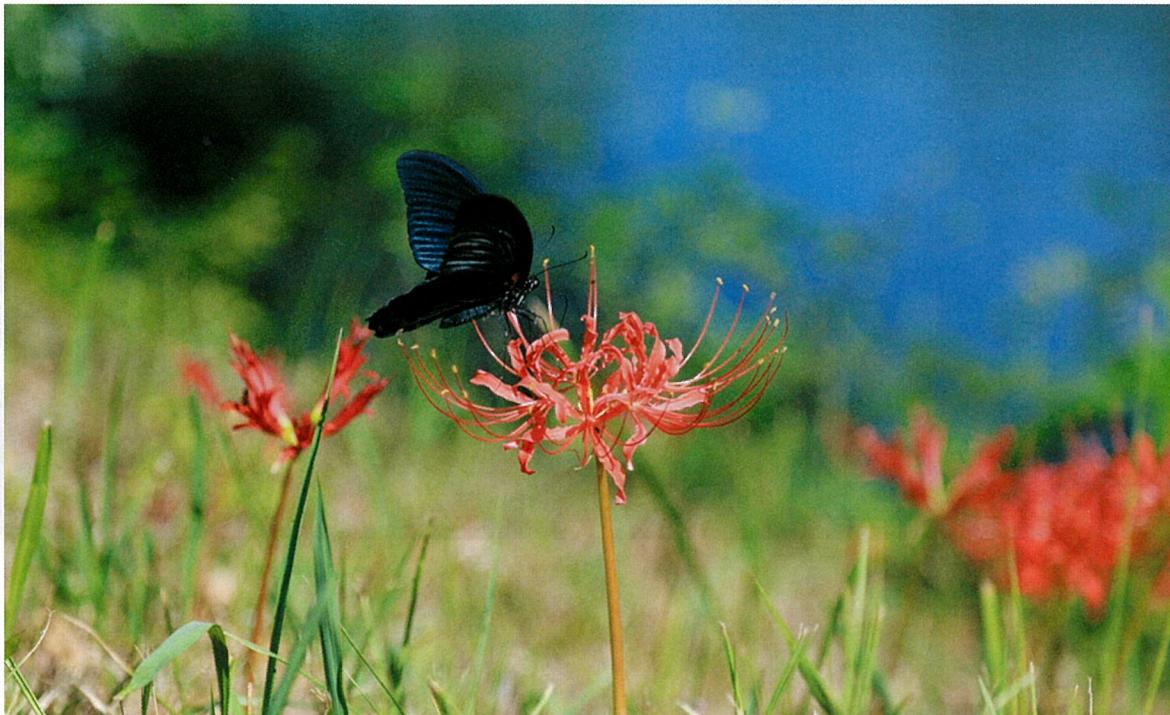
223号

ふるさとを
きれいに
しましよう

発行者／岡山県環境衛生協会
会長 守屋新一

題字／岡山県知事 伊原木 隆太

この広報誌は“ふるさとをきれいにする運動”を推進するために配布しております。



酒津公園（倉敷市酒津）

支部だより

倉敷市支部

五十周年記念式典

倉敷市環境衛生協議会

当協議会は昨年、設立50周年を迎え、11月3日に記念式典を盛大に開催しました。50年間に渡って活動が続いてきたのは、ひとえに携わって来られた皆様方の努力の賜物であり、改めて感謝と敬意を表します。

この度の記念式典の企画・運営等につきましては、各地区協議会から選出された役員で構成された実行委員会で約1ヶ月検討を重ねてきました。

周年記念といいますと、これまでの歴史の振り返りと考えがちですが、当協議会では「未来をつくるための振り返り」と捉え、次世代を担う若い世代にも参加していただきたいという趣旨で企画しました。

この度の式典に参加された小学生から大人まで幅広い世代の人々に環境について身近に捉えてもらう機会となることを願っています。また、50周年を契機として、初心に立ち戻って、今後もより一層、環境改善へ努力し、持続可能な社会づくりに貢献していきたいと思います。



支部だより

岡山支部

不法投棄パトロールを実施!!

瀬戸内市環境衛生協議会

瀬戸内市環境衛生協議会は、山の斜面に不法投棄されているごみの清掃活動と啓発看板の設置を行いました。産業資源循環協会岡山支部及び牛窓西小学校の生徒にも協力いただき、空き缶や家電製品など1,520kgを回収しました。小学校の児童からは「身近な場所に想像以上のごみが捨てられて驚いた」「このごみはどこからくるの」といった意見が寄せられました。不法投棄の根絶に向けて一人ひとりがモラルを守った行動をとっていただきたいものです。

今後は、一人でも多くの方に不法投棄防止に関心を持ってもらうため、協議会と市が連携して出前講座や環境フェスタ等のイベントを開催し、市民の環境意識の向上を図ります。



井笠支部

不燃性粗大ごみの処分について

井原市環境衛生協議会

井原市環境衛生協議会では、不燃性粗大ごみの処分について、指定された日に処理施設に排出できないご家庭もあることから、1年に1回各地区的自治連合協議会等のご協力により地区単位で回収を行っています。令和5年度も市内全域の16会場で回収を行い、回収実績では、合計約2万9千個、重量にして、106tを回収しました。

回収日当日には、大勢の役員さんが、朝早くから、交通誘導、申請書と排出品目の点検及び粗大ごみを降ろす作業を行っていただきました。

市内人口や世帯数は減少傾向にありますが、不燃性粗大ごみ回収事業による回収量は、令和2年度の115tを最高に横ばい傾向となっています。

当協議会では、今後も不燃性粗大ごみ回収事業を継続していくことにより、市民皆様の利便性の向上を図るとともに、ごみの適正処理を推進していくと考えています。



（左）防犯カメラ設置前
（右）防犯カメラ設置後

②

新見支部

川ごみ・海ごみ清掃活動

新見市環境衛生協議会

私たち、新見市環境衛生協議会による令和5年度の川ごみ・海ごみ清掃活動についてお伝えします。

4月には市内全域でクリーン作戦を実施しました。地域住民のほか、新見警察署職員有志の方や新見市職員有志の方に参加していただき、空き缶や空きびん、ペットボトルなどの生活ごみのほかに自転車やタイヤなど、1.6tのごみを回収しました。

10月には新見市環境保全協会、岡山県産業資源循環協会備北支部、岡山県備中県民局新見地域事務所の協力を得て、新見市草間地内網掛の滝周辺の高梁川河川敷で不法投棄ごみの一斉清掃を実施しました。この場所は、国道180号から高梁川へのポイ捨てが非常に多い場所で、約2時間で380kgのごみを回収しました。

このような活動により、高梁川の美しい自然を後世に残すとともに、高梁川からの川ごみが瀬戸内海に流出しないよう、引き続き川ごみ・海ごみ清掃活動に取り組んでいきたいと思います。



（左）防犯カメラ設置前
（右）防犯カメラ設置後

真庭支部

ポイ捨てゼロを目指して—真庭支部の取り組みと意識改革

真庭環境衛生協議会

真庭支部では地域の生活環境を守るため、不法投棄（ポイ捨て）防止に力を入れています。特に昨年、不法投棄が頻繁に発生していたエリアに防犯カメラを設置したところ、予想以上の効果が現れました。設置から数ヶ月で、不法投棄の発生件数が劇的に減少し、「街がきれいになった」と地域住民から嬉しい声が寄せられています。

しかし、カメラによる監視だけでは十分ではありません。不法投棄を完全に防ぐためには、地域全体の意識改革が不可欠です。そこで、本支部では防犯カメラの設置に加え、住民への啓発活動も積極的に展開しています。例えば、地域のイベントや学校での環境教育を通じて、「ポイ捨ては社会全体の問題であり、自分たちの行動が地域を守る」という意識を醸成しています。

このような取り組みにより、単なる抑止を超え、地域全体の協力による持続可能な環境保全の実現を目指します。今後も地域住民と共に引き続き努力を重ねてまいります。



（左）防犯カメラ設置前
（右）防犯カメラ設置後

③

令和6年度 定例総会を実施

令和6年度の定例総会を5月20日に「岡山コンベンションセンター」で開催しました。来賓として、石川泉環境省中国四国地方環境事務所資源循環課長、岡山県笠原和男副知事、岡山県大熊重行環境文化部長を迎えて、盛大に開催されました。令和5年度事業実績・決算、令和6年度事業計画・予算について審議し、承認されました。また、議事に先立ち、環境衛生改善活動に多大の功績があった団体、個人に対し、表彰状の贈呈を行いました。

岡山県知事表彰

◆環境衛生改善事業功労・団体

・大岩町内会（岡山市）・金田明生会（岡山市）・いばらde ecoる課!!（井原市）

◆環境衛生改善事業功労・個人

難波 紘紀（岡山市）	西山 博（岡山市）	柴田 憲（岡山市）	松井 健治（吉備中央町）	信谷 昌吾（新見市）
橋本 良雄（倉敷市）	高見 春彦（倉敷市）	出口喜久夫（倉敷市）	梶房 澄男（倉敷市）	杉本 正博（美咲町）

◆清掃事業功労

大崎 明（備前市）	吉田 茂人（備前市）	藤原 裕一（赤磐市）	中谷 純治（岡山市）	桑折 祐子（倉敷市）
新谷 修司（倉敷市）	伊達 研吾（井原市）	近藤 直樹（倉敷市）	森 広宣（倉敷市）	大津谷巖夫（笠岡市）
藤井 浩二（笠岡市）	田村 俊夫（奈義町）	竹内 慎二（津山市）		

岡山県環境文化部長表彰

◆環境衛生改善事業功労・個人

田淵 章（和気町）	光田 公美（倉敷市）	安田 茂（倉敷市）	平 利一（新見市）	沖藤 孝志（倉敷市）
大西佐代子（倉敷市）	大屋 徳敬（倉敷市）	横山 昭子（真庭市）	岡田 康則（美咲町）	大倉 正喜（美咲町）
池田 滋（真庭市）	藤平 民世（真庭市）			

◆清掃事業功労

成本 和繁（岡山市）	杉原 登（岡山市）	和泉 省三（岡山市）	小鐵 一政（岡山市）	長島 弘典（赤磐市）
藤原 義純（玉野市）	坪井 克樹（赤磐市）	倭 祐一（岡山市）	妹尾志津子（高梁市）	増田 博之（倉敷市）
小田美津男（福山市）	大島 誠（浅口市）	赤澤 茂（倉敷市）	中村美保子（笠岡市）	堀内 政良（倉敷市）
広瀬 秀輝（福山市）	安岡 浩司（津山市）	内田 修一（津山市）		

岡山県環境衛生協会長表彰

◆環境衛生改善地区育成功労

難波 健吾（岡山）	平野 祐弘（岡山市）	柴田 範彦（岡山市）	矢吹 滋道（岡山市）	能勢 治（東備）
赤井 哲夫（東備）	松尾 喬司（東備）	久本 岳生（東備）	岡野 馨（倉敷市）	小野 昇（倉敷市）
勝 皎子（倉敷市）	秋田美代子（倉敷市）	三宅 重行（倉敷市）	永井 龍一（倉敷市）	原田 純子（倉敷市）
戸田 文子（倉敷市）	細見 敏朗（倉敷市）	笠原 章（倉敷市）	楳尾 次朗（倉敷市）	藤井 芳典（倉敷市）
川上 幸一（井笠）	佐藤 英作（井笠）	佐藤 犀（井笠）	中務平八郎（井笠）	中務 正文（井笠）
逸見 耕二（井笠）	赤澤 正浩（井笠）	藤井 輝昭（井笠）	田枝 敏和（新見）	高山 康晴（津山）
戸川 國義（津山）	村上 正造（津山）	森谷 豊（津山）		

◆清掃業務従事功労

定森 勝巳（倉敷市）	富永 義孝（倉敷市）	横田 政則（倉敷市）	菅野 彰規（倉敷市）	舊谷 清志（倉敷市）
森本 美海（倉敷市）	永田 忍（井笠）	石丸 元輝（井笠）	山本 邦人（井笠）	佐倉 孝行（井笠）
川瀬 広行（井笠）	藤井 健一（井笠）			

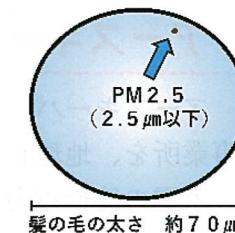
(以上、敬称略)

稻わらは焼かずにつき込んで、土づくりと大気環境保全につなげよう!

岡山県環境文化部環境管理課

野焼きは大気汚染物質 PM2.5 の原因の一つです。

PM2.5とは、大気中に漂う $2.5\mu\text{m}$ （髪の毛の太さの約1/30）以下の小さな粒子のことです。肺の奥深くまで入りやすく、呼吸器系や循環器系への影響が心配されています。



岡山県のPM2.5の状況は?

県内のPM2.5の環境基準達成率は、平成29年度から令和2年度にかけて全国ワースト1位でしたが、近年は改善傾向にあります。岡山県では、稻わらは焼かずにつき込むなどの有効利用を促進する取組を行っており、改善傾向にある結果を継続していくためには、引き続き皆さまの協力が重要と考えています。

<取組紹介HP>

<稻わらのすき込み方法等を紹介した動画>



稻わらのすき込みは土づくりにつながります。また、火を使わず安全で、煙の心配もなく、さらに大気環境の保全にもつながります。

空気が澄んだ「晴れの国おかやま」の青空を守るために、稻わらの有効利用にご協力ください！

海ごみ削減キャンペーン「おかやまゴミ退治大作戦」

岡山県環境文化部循環型社会推進課

TEL: 086-226-7306

岡山県では、瀬戸内海国立公園指定90周年を契機として、美しく恵み豊かな瀬戸内海を未来へと引き継いでいくため、河川や用水路等を通じて、瀬戸内海へ流入する生活ごみ等を削減することを目的に、海ごみ削減キャンペーン「おかやまゴミ退治大作戦」を展開しています。

今後、県内各地で実施される活動（キャンペーン対象事業）について順次紹介していきますので、お近くのイベントにご参加ください。

また、清掃ボランティア活動を実施する場合にあっては、本キャンペーンの一環として県ホームページに掲載させていただくほか、啓発資材（横断幕やのぼり旗）の貸出、回収したごみの処理費用の負担等について支援させていただきますので、市町村又は県循環型社会推進課にお問い合わせください。



キャンペーンロゴ

キャンペーン対象事業
(笠岡市白石島)キャンペーン対象事業
(瀬戸内市)

県ホームページ

身边なところから地球にやさしい生活に取り組んでみませんか。

岡山県環境文化部脱炭素社会推進課

アースキーパーメンバーシップ会員の募集

アースキーパーメンバーシップとは、地球温暖化を防ぐために、地球にやさしい生活に取り組む個人・事業所を、地球(アース)を守る人(キーパー)として会員登録する制度です。

家電の待機電力カットやマイバッグの持参など、環境への負荷を減らすための取組目標に継続して取り組むことを宣言する方を募集・登録し、ワークショップや会員同士の交流を行うイベントの開催、ホームページ等での環境関連情報の発信などを行っています。

このほか、若い世代の皆様に地球温暖化に関心をもってもらうため「アースキーパーユースチーム」も活動しています。

アースキーパーメンバーシップHP : <https://earth-keeper-okayama.jp/>



 アースキーパーメンバーシップ
できるところから始めよう！地球にやさしい生活



ぜひご登録をお願いします！

西日本初開催！「晴れて輝け!おかやま国スポ」について

令和7年1月、国民スポーツ大会（旧国民体育大会）冬季大会「晴れて輝け！おかやま国スポ」が開催されます！

西日本初の開催となるこの大会では、岡山市の岡山国際スケートリンク、倉敷市のヘルスピア倉敷アイスアリーナを会場に、スケート競技（ショートトラック・フィギュア）、アイスホッケー競技を実施します。

全国トップレベルの選手が華麗な演技や、スピード感あふれる戦いを繰り広げるほか、会場では岡山のグルメや特産品を楽しめるキッチンカーを出店します。また、大会関連イベントや、会場へ行かずとも競技を観戦できる国スポチャンネルのネット配信も予定しています。

そのほか大会に関する情報を多数発信しますので、ホームページや公式SNSをぜひチェックしてみてください。



ホームページ



公式X



公式Instagram



ショートトラック



フィギュア



アイスホッケー



第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（ショートトラック・フィギュア・アイスホッケー競技会）

“生活排水の処理は浄化槽で”

一般社団法人 岡山県浄化槽団体協議会

〒703-8282 岡山市中区平井 1097
電話 086-276-8585
FAX 086-276-9081

公益財団法人～心も体も健康に 岡山県健康づくり財団

【環境事業】 ○飲料水、河川水、排水、浴槽水などの水質検査
○食品検査 ○腸内細菌検査

【検診事業】 ○健康診断、がん検診など

本 所 〒700-0952 岡山市北区平田 408-1

TEL(086)246-6257 (環境部)

TEL(086)246-6256 (保健部)

北部オフィス 〒708-0016 津市戸島 634-40

TEL(0868)28-1132(北部企画検査課)

TEL(0868)28-2232(北部検診班)

ホームページ：<https://www.okakenko.jp>





目標6：安全な水とトイレを
世界中に

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ

～ 未来の子供たちへ豊かな地球を ～

公益社団法人倉敷環境検査センターは、浄化槽法はもとより公益法人関係法令の趣旨を踏まえ、公共用水域の水質保全等、県民の生活環境の確保及び公衆衛生の向上に資するための事業推進に取り組みます。

水の好循環で、人・街・自然に豊かな潤いを!



岡山県知事指定浄化槽検査機関
公益社団法人倉敷環境検査センター

会長 山田英基

710-0038 倉敷市新田2322-8

TEL (086)426-6841 FAX (086)425-6090

新規賛助会員の募集

当協会の活動は、賛助会員の皆様による支援金により成り立っています。

地域に根ざした活動を引き続きしていくため、当協会では、ご支援いただける個人・団体を募集しています。地元で行われている清掃活動や不法投棄防止運動等へのご支援をお願いします。

1口1万2千円で、1口から入会できます。希望される賛助会員の方は機関誌「環境のひろば」に広告（掲載料2万円）を掲載することができます。

岡山県環境衛生協会事務局(岡山県環境文化部循環型社会推進課内)

岡山県岡山市北区内山下2-4-6

TEL.086-226-7307 FAX.086-224-2271

「環境のひろば」は当協会のホームページにも掲載しています。

(<https://www.pref.okayama.jp/page/462962.html>)

お問合せ先